



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1120 2018年4月23日

ARIBからのお知らせ

情報通信月間「電波の日記念講演会」開催のお知らせ

携帯端末での様々なアプリケーションにより情報通信量は年々増加し、災害時の通信・放送が果たす役割の重要性が増し、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野においては、第4世代(IMT-Advanced)移動通信システムの実現によりスマートフォンやタブレット型端末が急速に普及しつつあり、無線LANシステムの高速度によりその利用が拡大しています。また、高度道路交通システム(ITS)、機器間通信(M2M通信)、さらには2017年度に実証試験が実施された第5世代移動通信システム等、電波利用のさらなる拡大と高度化の期待が高まっています。

放送分野においては、2016年よりV-Lowでのマルチメディア放送が開始され、データ放送の多様化、高度化が進むとともに、8K試験放送、2018年の4K及び8Kの実用放送を経て、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてスーパーハイビジョンの普及が期待されます。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及び無線機器製造業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 日時 : 2018年5月28日(月) 13:10から16:00まで(開場12:40)
- 開催場所 : 明治記念館 富士の間 (<http://www.meijikinenkan.gr.jp/>)
東京都港区元赤坂2-2-23 電話:(03)3403-1171
- 実施機関 : 主催 一般社団法人電波産業会
情報通信月間推進協議会
後援 総務省
- 講師 :
総務省 総合通信基盤局長 渡辺 克也 氏
KDDI株式会社 代表取締役会長 田中 孝司 氏
一般社団法人放送サービス高度化推進協会 理事長 福田 俊男 氏
株式会社日立国際電気 代表執行役執行役社長 佐久間嘉一郎 氏

- 5 参加者：電波利用に関係ある方々及び電波利用に関心のある一般の方々 250名
 6 資料：予稿集（予定）
 7 参加費：無料（事前登録制）
 8 申込み先：当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。
 4月24日から申込み受付開始予定です。
<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>
 9 問合せ先：一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 尾崎、丸山
 TEL：03-5510-8592 E-mail：denpanohi2018@arib.or.jp

標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに2件の英語翻訳版を公開しました。

【通信分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-T93	1.1版	特定小電力無線局 315MHz 帯テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用無線設備標準規格
		315 MHz-Band Telemeter, Telecontrol and Data Transmission Radio Equipment for Specified Low Power Radio Station ARIB STANDARD

【放送分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-B68	2.0版	超高精細度テレビジョン信号スタジオ機器間インタフェースにおけるタイムコードフォーマット標準規格
		Time Code Format in the Interface for UHDTV Production Systems ARIB STANDARD

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものであることを示します。正本と翻訳版との間に内容、表現等に何らかの相違点があった場合は、正本を優先します。

ARIBの動き

アジア・太平洋電気通信共同体 無線グループ第23回会合（AWG-23）の概要

1 会合の概要

AWG（Asia-Pacific Telecommunity Wireless Group）は、アジア・太平洋地域内における無線通信システムの高度化及び普及・促進を目的として、同地域内での無線通信システムに関する周波数の調和や標準化等について検討を行う会合です。同地域各国の無線技術の専門家が参加し、通常年2回程度開催されています。当会の佐藤参与が本会合の全体議長を務めています。

今回開催された AWG-23 会合の概要を報告します。

2 開催の概要

日 程：2018年4月9日（月）～13日（金）

場 所：ベトナム ダナン The Nalod Da Nang Hotel

参加者：アジア・太平洋地域の主管庁・民間組織・国際機関等から193名が参加。

日本代表団として、総務省 国際周波数政策安田官を団長に41名が参加。

当会から佐藤、小山、加藤が参加。



AWG-23の様子

3 主要結果

本グループは、周波数、技術、サービス・アプリケーションの3つのワーキンググループ(WG)を設置しており、各WGにおいて課題毎にサブWG及びタスクグループを設置して検討、審議を行いました。下記に、主な審議結果を示します。

(1) IMT（第5世代移動通信システム等）

WRC-19 議題 1.13 である 24.25-86 GHz 帯に関する各国の利用状況調査の APT レポートの作業文書に関して、今会合での入力寄書を反映しました。

技術中立性をサポートするための最小限の技術条件の検討に関して、調査票への各国回答をまとめた APT レポート案の作成に着手しました。

新たに、5G の各国の導入状況に関する情報を集めるための調査票を作成し、回章を作成、送付することとしました。

WRC-15 にて 6 GHz 以下で IMT に特定された帯域に関する周波数アレンジメント、共用の検討、作業文書の更新を行ないました。1427-1518 MHz の周波数アレンジメント検討に関しては我が国等の入力に基づき、作業文書を更新しましたが、移動衛星業務との共用検討が完了していないことから完成時期を次々回会合まで延長しました。

(2) 高度道路交通システム (ITS)

各国の ITS 導入、利用状況を取りまとめた APT レポートに関して、我が国等からの提案に基づき改定案を更新し、WP5A にリエゾンを送付することとしました。

新課題として、我が国からの提案に基づき、ミリ波の ITS アプリケーションに関する APT レポートの検討、Cellular-V2X の ITS アプリケーションに関する APT レポートの検討に着手しました。

(3) 鉄道無線システム

列車／線路側設備間の通信(RSTT: Railway radiocommunication System between Train and Trackside)のシステム展開及び試験に関する APT レポート案に関して、我が国等からの提案に基づき更新されました。本レポートは次回または次々回に完成を予定しています。

(4) IoT (Internet of Things)

今会合より、短距離通信を扱うグループを発展的に解消し、IoT 全般を検討する新しいタスクグループが設置されました。

前回、各国の IoT で利用している周波数、システム等に関する調査を行うことを合意しており、今回 APT レポート案に向け各国の回答を取りまとめた作業文書を作成に着手しました。

(5) HAPS (High Altitude Platform Station)

今年 3 月に開催された APG19-3 (APT Preparatory Group for WRC-19) にて、WRC-23 に向けた新議題として我が国から 2GHz 以下の IMT 周波数を用いた HAPS としての IMT 基地局の実現に向けた検討が提案されており、AWG に対して技術的検討及び情報提供が求められています。

今会合でアドホックグループを設置し関連する議論を行い、我が国からの提案等を元に各国の IMT 利用状況及び HAPS の利用意向を問い合わせる質問票を作成し、APT 各国へ送付することとしました。

4 次回会合予定

次回第 24 回会合は、2018 年 9 月 17～21 日にタイ・バンコクで開催される予定です。

ARIB/DiBEG～SBTVD フォーラム意見交換会 第 5 回会合を開催

ARIB/DiBEG～SBTVD フォーラム意見交換会 第 5 回会合を開催しました。

1 日 時：平成 30 年 4 月 11 日（水）

2 場 所：米国 ラスベガスコンベンションセンター会議室

3 出席者：

(ブラジル側)

SBTVD フォーラム：ホセ・マルセロ・ド・アマラル会長、ロベルト・フランコ前会長、他 6 名

ブラジルテレビ技術協会 (SET)：リリアナ・ナコネチュニー会長、他 2 名

(日本側)

ARIB：菅原 DiBEG 議長、村山 次世代放送検討 TF 主任、高野研究開発本部次長

4 概 要 :

ARIB のデジタル放送普及活動作業班(DiBEG)とブラジルのデジタルテレビの標準化団体である SBTVD フォーラムは、年 2 回を目途に定期的に意見交換会を開催しています。

今回は米国ラスベガスで開催された放送機器展(NAB SHOW2018) の機会をとらえて、5 回目の意見交換会を開催しました。

両組織における取組に関する情報交換として、次世代地上デジタル放送については、日本側より新 4K8K 衛星放送や研究開発動向について説明し、ブラジル側からは本年 6 月に標準改定案の意見招請を行うことや次世代方式については 2020 年末に意見招請を行う予定で検討を進めていることについて説明がありました。

また、ブラジル側より放送・通信連携サービスについては、HTML5 ベースのミドルウェア開発を決定し、そのための検討を行っているとの説明がありました。

両国の標準の差分をとりまとめた共同文書の更新については、両組織で更新内容の確認を終了した文書の公開を行うこととなり、未確認のものは更新作業を継続することになりました。合意されたものについては、順次、DiBEG ホームページに公開します。

緊急警報放送 (EWBS) については、ブラジルにおけるトライアルの実施や予定について情報提供がありました。ブラジル政府における運用体制が未定のため、本格的な導入には至っていないことについて説明がありました。

さらに、5 月 18 日に日本での開催を予定している次世代地上放送技術ワークショップについて、ブラジル側の講演者及び講演内容について調整を行いました。

次回会合は本年 8 月にブラジルのサンパウロで開催される放送機器展 (SET EXPO2018) の機会を捉えて行うことが合意されました。



意見交換会の模様

テラヘルツ調査研究会 第2回会合を開催

テラヘルツ波通信／センシングシステムの早期実用化に向け、開発課題、周波数要件、制度課題などを広く調査研究することを目的とするテラヘルツ調査研究会の第2回会合が、4月17日に開催されました。

第2回会合においては、25名が参加し優先検討すべきテラヘルツ通信のユースケース選定に関して活発な意見交換が行われ、「チップ間・ボード間通信」と「ドローンー地上間通信」の2つを当面の調査研究対象ユースケースとして選択することが合意されました。

また、オブザーバーの総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 国際周波数政策室 課長補佐 網野様より、WRC-19に向けた想定プロセスが参考情報として紹介されました。

※WRC-19：2019年世界無線通信会議

今週のARIB内会合（4月23日～5月2日）

4月23日（月）：第158回電波利用懇話会

4月23日（月）：高度無線通信研究委員会 総会及び運営委員会（東海大学校友会館）

4月25日（水）：第263回技術委員会（通信分野）

今週の国際会合（4月23日～5月2日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電波法施行規則の一部を改正する省令案等についての意見募集

【平成30年4月16日発表】

総務省は、衛星を利用した船舶自動識別装置（衛星AIS）の実用化に向けて、船舶局及び船舶地球局の定義の見直し等、必要な規定の整備を行うため、平成29年5月に電波法の一部改正を行いました。

当該電波法の一部改正を踏まえ、衛星AIS（船舶地球局）の導入等を図るため、関係省令の一部を改正する省令案等を作成し、平成30年4月17日（火）から同年5月21日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成30年4月16日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

「ケーブルテレビにおける IP 放送等に関する技術的条件」に関する提案募集
【平成 30 年 4 月 18 日発表】

情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会（主査：伊丹 誠 東京理科大学 教授）では、「ケーブルテレビにおける IP 放送等に関する技術的条件」についての検討を行うため、平成 30 年 4 月 16 日（月）から検討を開始し、平成 30 年 10 月頃を目途に一部答申の取りまとめを行う予定です。

同委員会等における議論の参考とするため、平成 30 年 4 月 18 日（水）から同年 5 月 2 日（水）までの間、提案募集を行っています。

詳細については、[【平成 30 年 4 月 18 日の総務省報道資料】](#) をご覧下さい。

電波法施行規則の一部を改正する省令案等についての意見募集
【平成 30 年 4 月 20 日発表】

総務省は、航空機に搭載する無線局の点検その他の保守に関する認定制度を導入するため、電波法施行規則の一部改正案等を作成しました。

同改正案等について、平成 30 年 4 月 21 日（土）から同年 5 月 25 日（金）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【平成 30 年 4 月 20 日の総務省報道資料】](#) をご覧下さい。

編集後記

今年は東京の花見の季節もあっという間に終わってしまい、季節が前倒しされたかのような感じがします。

今週末から GW に入ります。カレンダー通りの方も、中には9連休以上となる方もいると思いますが、みなさんにとってよい休暇になりますように。（編集子：Oz）



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp